おいしさ、そして、いのちへ。 Eat Well, Live Well. **AJINOMOTO**_® 今日6月5日は「世界環境デー」です。

旬の食材で「エコラボレシピッ」を作ろう!







今回使用したのは 丸鶏 (鶏肉とがら)をじっくり煮出した本格

的な鶏がらスープの素です。鶏だしの鍋や 炒めものなど様々な料理をおいしくしま

地元産のウドをムダなく使った「エコうまレシピ」

ウドとエピの黄身西和え

材料:ウド1本 エビ12尾 黄身酢(寿司酢大さ じ3 卵黄2個分)エビの煮汁(「ほんだし♥」小 さじ 1/2 水1/2カップ 酒大さじ 1/2 みりん大 さじ1/2 塩小さじ1/4)

皮を剥いて短冊切りにしたウドはアク抜き をしてさっと茹でる。エビは煮汁で2分ほど 煮てそのまま冷まし、殻をむく。寿司酢と卵黄 を30秒湯煎にかけて黄身酢を作り、盛り合わ せたウドとエビにかける。

ウドの豚バラ巻き中華あんかけ



<u>うど2本(約300g)</u> 豚ばら肉200g 塩小さじ1/4 こしょう少々 サラダ油小さじ2 万能ねぎ5本

中華あん(「味の素κκ 丸鶏がらスープ」小さじ2 水 1 カップ しょうゆ大さじ2 でま油大さじ1 砂糖小さじ1 赤唐辛子1/2個 片栗粉小さじ2)



- ①ウドは5~6cmの長さに切って皮を剥き、酢水に20分ほど浸してアク抜きをする。 塩少々(分量外)を加えた湯で1~2分茹でて水にとる。
- ②豚肉を広げて塩こしょうし、水けを拭いた①を芯にして巻いていく。
- ③フライパンにサラダ油を熱して②を焼く。
- ④小鍋に水1カップ、「丸鶏がらスープ」、しょうゆ、ごま油、砂糖、種を取った赤唐辛子を煮 立て、同量の水で溶いた片栗粉を加えてとろみをつける。
- (5)③を器に盛り④の餡をかけて、万能ねぎの小口切りを添えていただく。

* エコうまポイント *

「丸鶏がらスープ」は、あっさりとしている のにコクのある味わいで、ウドの爽やか な香りを一層際立たせてくれます。 「豚バラ巻き」で剥いた皮や葉っぱはキン ピラにすると残さず食べられ、まさに「エ コうまレシピ」にピッタリの素材です!



【瀬田川 千秋】

「エコうまレシピ の3つのポイント

「旬」の 食材を 選ぼう!

「エコうまレシピ」とは・・・2

味の素κκは、「エコ」で「うまい(美味い・上手い)」

レシピ、「エコうまレシピ」を提唱しています。

毎日の食卓で簡単に出来るから、毎日地球にやさしい、

そしておいしい。

みんなで「エコうまレシピ」をはじめましょう!

食材を ムダなく

手際よく、 簡単に!

※「エコうま」、「エコうまレシピ」は味の素ҝの登録商標です

ホームページでは他にもいろいろな「エコうまレシピ」を紹介しています

エコうまレシピ



材料:ウドの皮と葉っぱ3本分 しょうゆ大 さじ4 みりん大さじ2 赤唐辛子1/2本 ごま油大さじ1

ウドの皮は太めの千切りにし、葉っぱと 一緒に酢水に浸してアクを抜く。ごま油で 炒め、しんなりしてきたら調味料を加えて 汁けがなくなるまでいりつける。

6月7日(金)15:50~ ABSテレビ 「エビス堂☆金」でも、 「エコうまレシピ」を紹介 します。是非ご覧くださ

お料理とパンとお花の教室「工房ちあき」主宰。7年前より、秋田 魁新報「MaMaできた」クッキングチーム代表を務め、平成23年4月よ

けている。結婚後のフランス生活を経て再認識した、ふるさと秋田の 食材の素晴らしさを、手軽な家庭料理を通して紹介している。 FCAJ認定フードコーディネーター

企画·制作 秋田魁新報社 営業局